

画期的な空気輸送機が登場！ 「PCE、B/DDシリーズ」

PAT、P



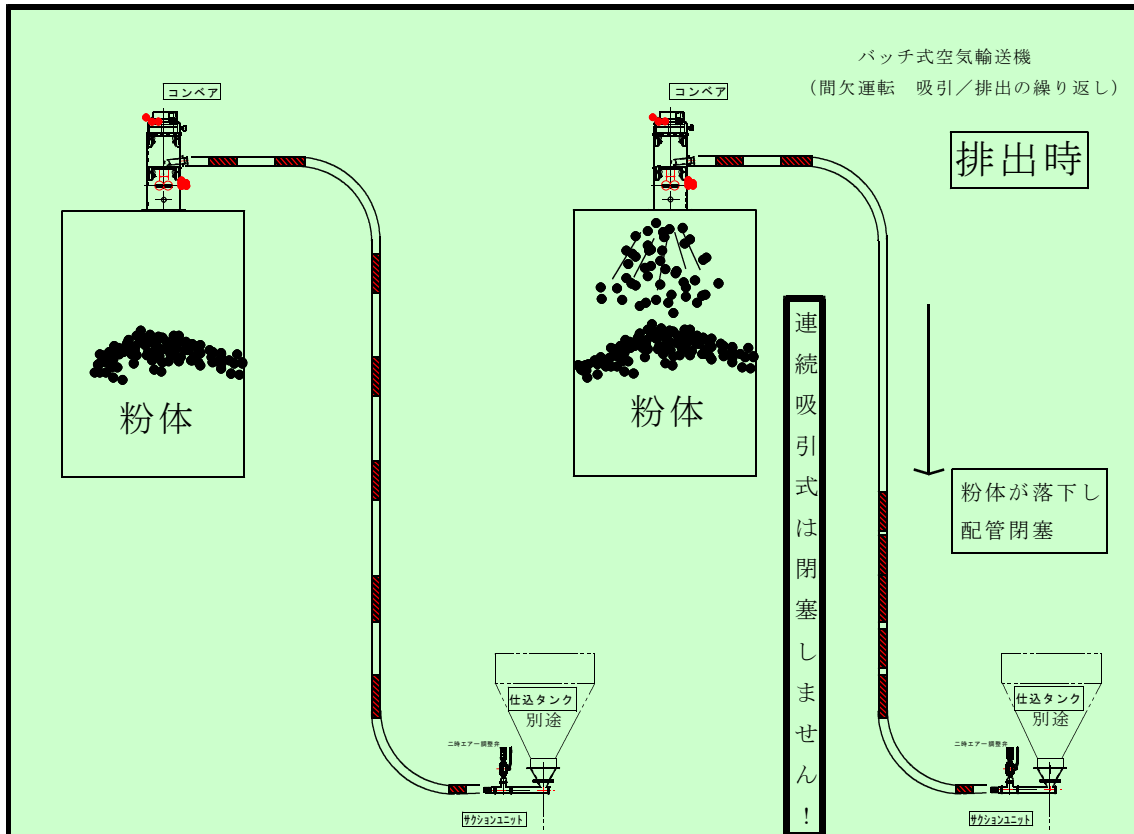
期待されて新登場

新登場 PCE/DDシリーズ
ダブルダンパー式コンベア
連続バッチ吸引式の新しい搬送方法です。

特 徴

1. 粉体の吸引は連続式の為、間欠バッチ式に発生する配管内閉塞がありません
2. 高低差のある搬送に最適です。
連続式ですので、高低差を苦にしません。
3. ノズルで粉体を吸引する場合、粉体の逆流がない為、ノズルからの飛散がありません。
4. 連続吸引の為、垂直管での落下がない為
粉体の破損が最小限に抑えられます。
5. 高真空連続吸引プラグ搬送も可能です。
機密性が高く、高真空下でのプラグ連続搬送が可能、で粉体の破損が少なくなります。
6. プロアタイプは省エネルギー搬送が可能です。
(KW当たりの搬送量がエジェクター方式の約4～10倍可能です。)
7. 医薬品仕様のコンベアも製作可能です。
排出弁を外部に出し、万一故障の場合の
コンタミ混入の危険性を少なくできます。

従来のバッチ吸引式空気輸送機の問題点



従来の吸引バッチ式空気輸送機は、吸引、排出を繰り返す事により粉体を運ぶ事ができます。

しかし、高低差が3～5mを越えるケース、搬送距離が7m～10m以上のケースになると、空気輸送装置排出時に空気の流れが止まる為、搬送ラインの水平部分、垂直配管部分で粉溜まり、プラグが形成され、次のサイクル運転スタート時に、配管内閉塞を起こし、ラインストップが発生、製造コストに大きな打撃となっていました。

当社は

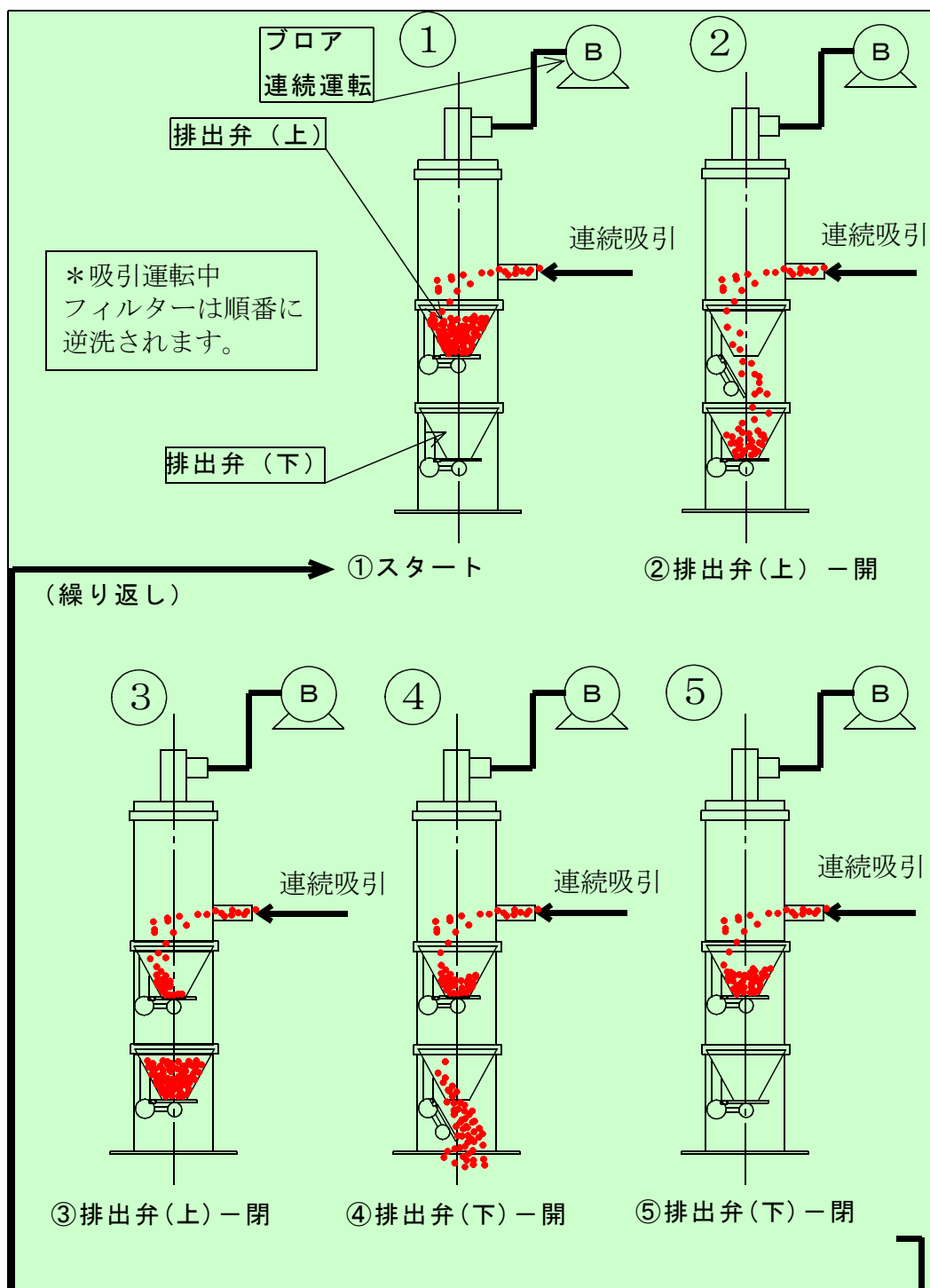
◎『連続吸引バッチ式空気輸送機』を提案致します。

◎ 配管距離は高低差30m、配管長100mの実力。(スケールアップ可能。)

◎最大搬送能力は～12t/hの実績。 ◎搬送が少ない動力で可能です。

構造上、高真空搬送が可能の為、プラグ輸送が可能になり、壊れが少ない搬送が可能。

連続吸引バッチ式空気輸送機の動作説明



上図の①～⑤の動作を繰り返すことにより、連続吸引が可能で、粉体は連続バッチ排出されます。

型式の説明

P C B — * / * — * — *

P C E — * / * — * — *

モデル N O

エアレーション：付=A、無=O

フィルター種類：H=ケバレス、C=カートリッジ

M=メンブレン

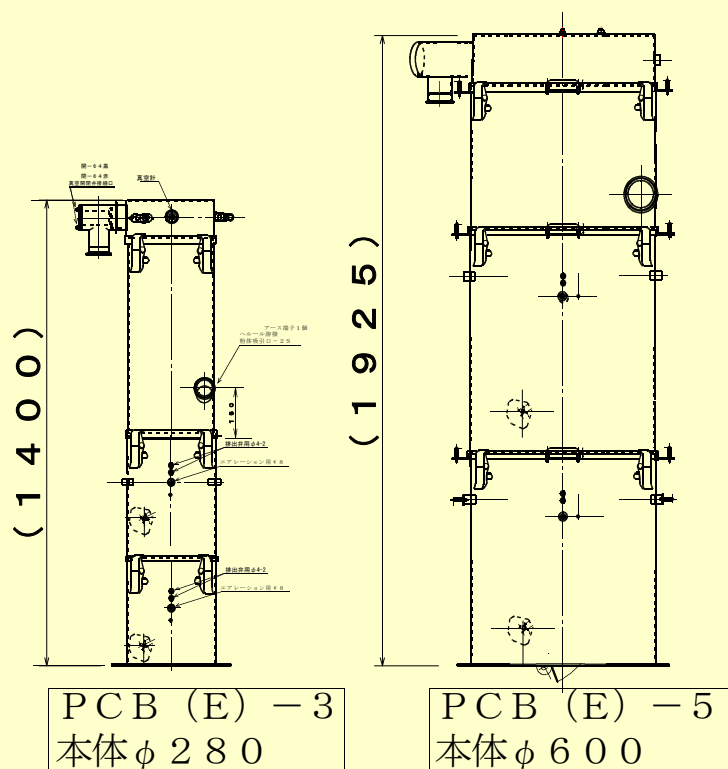
真空ポンプ種類：エジェクターTYPE 1～7

ブロー TYPE 0.81～3.3

ボディサイズ：3=φ281、4=φ450

5=φ600、SP=特注

参考外形寸法図



株式会社ワイ・エム・エス

〒232-0066 横浜市南区六ツ川 3-26-3

TEL 045-716-1801

FAX 045-716-1804

代理店